

記事 ○ 「地下街の安心避難対策に関する説明会」を開催

○ 「地下街の安心避難対策に関する説明会」を開催しました。

去る 7 月 14 日(月)13 時 30 分から、エッサム神田ホール会議室において、国土交通省都市局街路交通施設課 安間三千雄課長補佐、同課 安井茂信街路事業評価係長、鉄道局施設課 桐生周二鉄道防災対策室長の出席の下、名古屋市交通局松井施設部長、東京地下鉄(株)木暮課長等 23 事業者 34 名の参加を得て、「地下街の安心避難対策に関する説明会」を開催しました。

これは、昨年度国土交通省都市局において、地下街安心避難対策検討委員会を設け、本年 4 月作成公表された「地下街の安心避難対策ガイドライン」を基に、安間課長補佐から「ガイドライン策定の経緯とガイドラインの位置づけ」「地下街の耐震診断・耐震改修の実施状況と施設点検の必要性」及び「避難シミュレーションの検討結果」等につ



①安間街路交通施設課長補佐の説明
いて説明があり、これらに関し参加者と質疑応答が交わされました。



②熱心に聴き入る参加者

当協会から当該検討会に委員として参加した名古屋市交通局施設部長の松井誠司氏から、天井廻り点検のチェックシートの作成など委員会での検討内容について補足説明があり、地下街防災推進計画に係る補助制度の活用についてご意見をいただきました。

一方、他の参加者からは、「ガイドラインが示す地下街の定義と鉄道駅舎への適用範囲」、「避難シミュレーションの設定条件」「最適な避難誘導」「補助制度に係る協調補助」「水害対策への適用」などについて、活発な質疑応答がなされた。

今後、今年度から補助制度が創設された「地下街防災推進事業費」などを活用しつつ、安全避難に向けた施設の適正管理の推進、駅と接続する地下街や商業ビルとも連携する避難計画など駅を含む広域的な地下街防災推進計画の策定が期待される。

❖お詫びと訂正

去る7月8日の「地下鉄短信(第139号)」の1頁の国土交通省の人事異動の表記で誤りがありましたので、深くお詫び申し上げます。

下記のとおり訂正願います。

(新) 鉄道局都市鉄道政策課駅機能高度化推進室長

(旧) (正) 自動車局総務課企画室長 ← (誤) 鉄道局総務課企画室長

氏名(正) 金子 修久 ← (誤) 金子 修

(注) 必要に応じ、社内へ転送、回覧などをお願いします。

配信先を変更又は追加した方がよい場合は、新しい配信先の職名、氏名及びメールアドレスをお知らせ下さい。

本短信について、ご意見をお寄せ下さい。

連絡先: mukaida@jmetro.or.jp